

小論文問題

次の文章を読んで、下記の問題に答えなさい。解答は別紙「小論文解答用紙」に横書きで記載しなさい。ただし、句読点も字数に含むものとする。

日本人は誰もが最期まで尊厳を保って生きる権利を有しています。憲法第 13 条の幸福追求権です。「延命治療」は受けず、しかし「緩和医療」はしっかり受けて平穏な最期を迎えたい。もしそんな終末期を過ごせるなら、在宅でも、病院でも、ホスピスでも、施設でも、場所なんてどこでもいいのです。

しかし現実には、多くの病院ではどうしても延命のほうにばかり力を入れがちで、緩和医療はどうしても後回しになりがちです。その結果、多くの患者さんが「平穏」からはほど遠い状況での死を迎えているように感じます。終の棲家と決めて入所した施設でさえも、いざ終末期になるといとも簡単に救急搬送を依頼するケースが多いようです。最後は病院で延命治療を受け、不要に苦しみながら旅立っていく……そのように見えます。

皆さんが望む「平穏死」を叶える場として、日本の現状では、やはり「在宅療養」を一番にお勧めします。そう感じながら、在宅医療に没頭する日々です。

長尾和宏 著「胃ろう、抗がん剤、延命治療いつやめますか？『平穏死』10の条件」
ブックマン社（2012）から一部抜粋

問 1 下線部に対するあなたの意見を 200 字以内で述べよ。

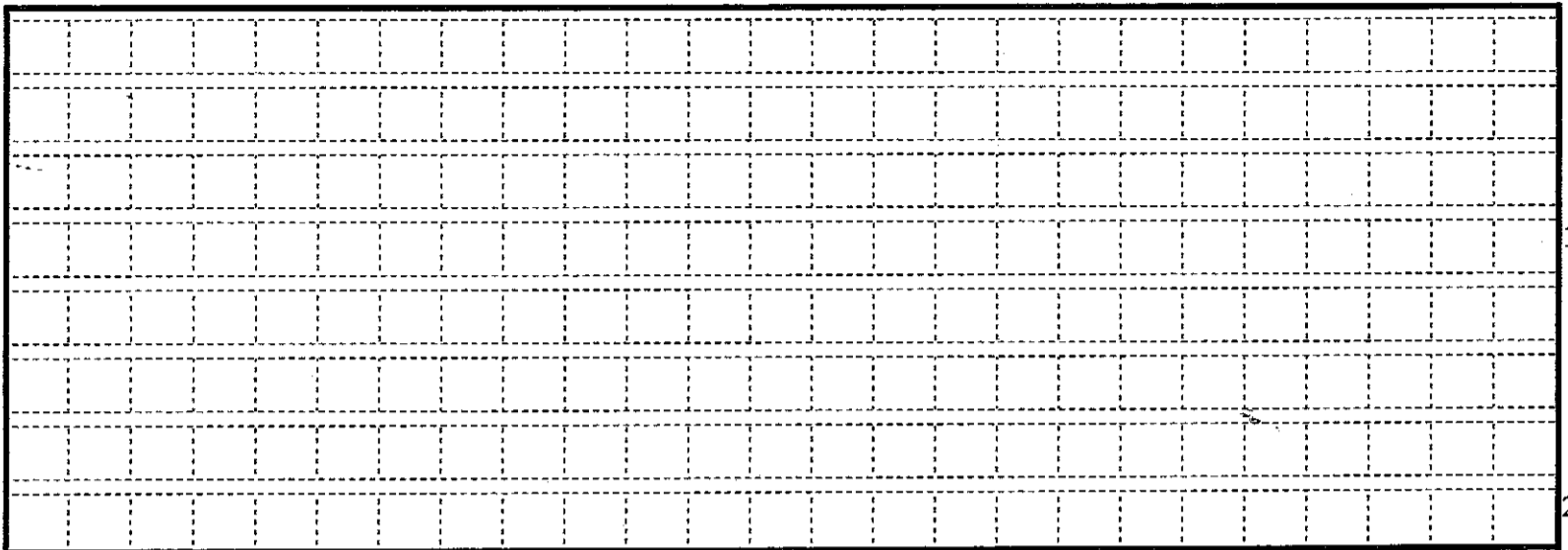
問 2 著者が述べる「平穏死（平穏に最期を迎える）」についてあなたの意見を 600 字以内で述べよ。

小論文解答用紙

秋田大学医学部保健学科

平成 25 年度特別入試 (推薦入試Ⅱ)

問 1

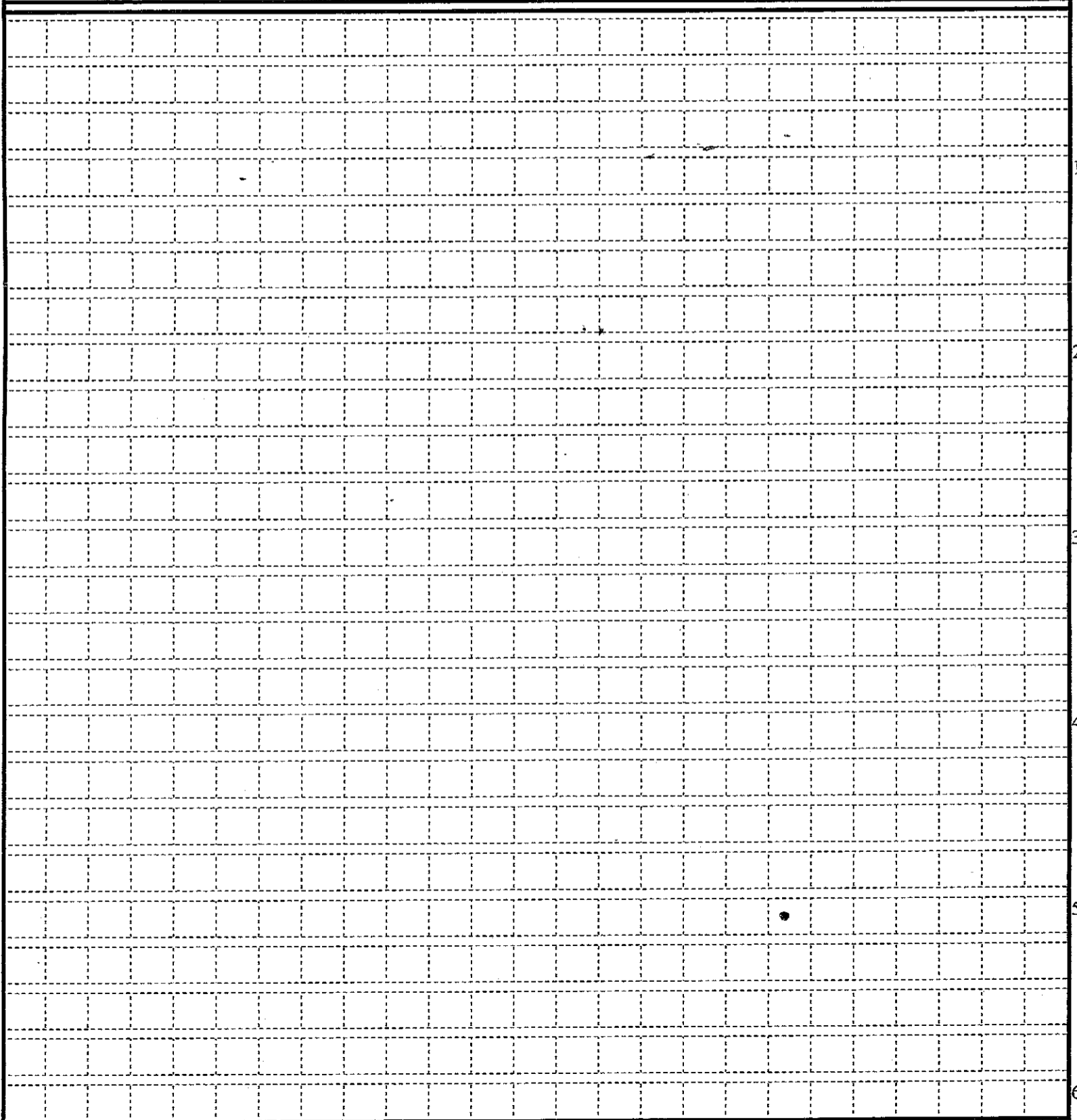


A grid of 20 columns and 15 rows of squares, used for writing the answer to question 1. The grid is bounded by a solid line on the top and bottom, and dashed lines for the internal grid lines.

100

200

問 2



A grid of 20 columns and 25 rows of squares, used for writing the answer to question 2. The grid is bounded by a solid line on the top and bottom, and dashed lines for the internal grid lines.

100

200

300

400

500

600

下書き用紙 (この用紙は、回収しません。)

A series of horizontal dashed lines for writing.